

- 9・5 イラクーバグダッドの軍施設で銃撃戦と自爆テロ－兵士ら少なくとも12人死亡、36人負傷(9・6A)
→9・10H(主) 「同時テロ9年－いまこそ暴力の連鎖を断て」

多剤耐性菌の広がリークスリ社会のツケ

- 9・6 Aタ「新型耐性菌、国内初検出－栃木・独協大、インド帰国患者」／Mタ「『2月に菌の増加』把握－帝京大病院内感染、防止担当医師ら供述」
→9・7A 「多剤耐性菌実態把握へ、厚労省－海外で流行→国内で相次ぎ確認」 「耐性菌バラバラ－帝京大、報告まで7ヵ月、専従職員数も病院で差」 『ついに出了』息のむ医師」 複数の薬効かず、手洗い徹底大切」
／Y 「院内感染貧弱な対策－日本の現状、『余計な仕事・専従医も少数』－医学ツーリズムで侵入も、耐性菌グローバル化」
→9・8A 「多剤耐性菌、広がり－学会調査、病院6割で緑膿菌」
→9・8Yタ 「多剤耐性菌－世田谷区でも2人死亡か、アシネトバクター、都が立ち入り」－「帝京大感染53人に－集計漏れ、新規入院受け入れ自粛」
9・6 H 「小選挙区制の害悪いっそう、比例定数80削減－大政党本位に民意歪める、『虚構の多数』で悪政次々－民主党『一党独裁』状態に」 「導入の経過からも成り立たず－『比例で民意を反映』と約束」
⇒9・8衆院「一票の格差」大法廷へ－最高裁第2小法廷(千葉勝美裁判長)、全国8高裁・支部で結論が分かれている9件の訴訟を一括して大法廷に回付(9・9A)

菅氏続投を待望－マスコミ論調の足並み

- 9・6 A 「『首相には菅氏』65%、小沢氏は17%－本社世論調査－小沢氏出馬『納得できぬ』75%」 「新人議員板挟み－小沢氏に恩返す時か、菅氏の気概を見たい－説得、鈍い手応え」／M 「若手議員に世論厳しく－『小沢氏支持』に、地元から『絶縁状』－小沢氏概算要求見直す方針、立会演説会、首相

『クリーン』強調」／Ｙ「民主代表ふさわしいのは？菅氏 66%、小沢氏 18%
 ー本社世論調査、大差変わらずーＴＶで、大阪で、財源論など舌戦」
 →9・7Ｔ「民主代表選『その後』、続く政権不安定ー対立激化で『挙党』難
 しく、勝っても苦しむ『ねじれ』」
 →9・8Ｍ「民主代表選中盤情勢ー菅首相やや優位ー党員・サポーターで勢
 いー小沢氏、議員票なおリード」「『未定』新人がカギー支持議員より世論
 意識、党員・サポーター票ー各所で個別働きかけ、新人衆院議員票ー『解散
 の恐怖』も利用、必死の説得」
 →9・8Ａ(社)「民主党議員へー派閥の論理と縁を切ろう」／Ｔ(社)「政治とカ
 ネー『市民感覚』に答えよ」
 →9・9Ｍ(社)「民主代表選、『普天間』問題ー危険除去の具体策示せ」
 →9・9Ｙ「民主代表選ー菅氏を小沢氏猛追、『未定』国会議員カギ」「国会
 議員票の攻防焦点ー小沢陣営『50人以上多い』、菅支持票『引きはがし』に
 全力ー菅陣営『着実に支持拡大』、緩み警戒、1回生と懇談開始」
 →9・1Ａ「菅氏、地方でリードー国会票、小沢氏と競る」
 →9・12Ｍ「民主代表選終盤情勢ー菅氏リード保つ、議員票小沢氏に迫る」

自殺・うつ 2.7 兆円の損失ー社会崩壊の危機

- 9・7 「自殺・うつ」経済的損失 2.7 兆円（厚労省調査）ー09 年の損失額推定約
 2.7 兆円（9・7 各紙夕刊）
 →9・8Ｍ(社)「自殺・うつ対策ー心の健康を守るために」
- 9・7 農業人口、05 年比 75 万人減（農水省発表）ー10 年の農林業センサス（速
 報値）、現在の農業人口 260 万人
 ー90 年には 482 万人、この 20 年間でほぼ半減（9・7Ｍ夕）
 →9・8Ｈ「農業再生待ったなし、農林業調査が示すものー耕作放棄面積、
 九州の経営耕地に匹敵」
- 9・7 Ｙ夕「熱中症搬送 5 万 2 0 0 0 人」（総務省消防庁調査）ー5・31 以降の搬

送者合計5万2017人、死者168人—過去最多の08・7～9月（搬送者2万3071人、死者47人）に比べ、搬送者数2.3倍、死者数3.6倍／9月に入ってから5日までに3536人救急搬送、死者7人

→9・8H(主)「異常な夏—暑さへの抜本策が不可欠」

- 9・8 H「OECD加盟国、教育への公的支出—日本は最下位、GDP比3.4%」
9・7 フランス、年金デモ250万人—サルコジ政権の年金改革に反対する大規模デモ、約250万人参加（9・8M夕）

→9・9H「270万人が年金デモ—仏全土『定年引き上げるな』」

- 9・7 鈴木宗男議員、最高裁上告棄却で失職・収監へ—最高裁第1小法廷（金築誠志裁判長）、受託収賄、あっせん収賄など4件の罪に問われた「新党大地」代表・鈴木宗男衆院議員（62）の上告を棄却する決定—懲役2年の実刑、追徴金1100万円の1、2審判決が確定へ—勾留日数437日のうち220日を算入、遅くとも約1年5ヵ月で出所

⇒9・8 鈴木議員（記者会見）「わいろをもらったという認識はありません」
「いかなる環境にあっても検察権力と斗っていく。青年将校化した検察官は冤罪を生んでいく」（9・9A）

- 9・9 新司法試験合格者発表（法務省）—法科大学院修了者を対象とした新司法試験合格者—8163人の受験者に対し合格者は2074人（合格率25.4%、前年27.6%）で過去最低—合格者平均年齢29.1歳（9・10A）

→9・10Y「新司法試験合格最低25%—4年連続下落、法科大学院二極化」

→9・12A(社)「司法試験—改革の原点踏まえ論議を」

検察の暴走—村木元局長冤罪の構図

- 9・10 村木厚子元局長に無罪判決—大阪地裁（横田信之裁判長）、郵便割引制度をめぐる偽造証明書発行事件（虚偽公文書作成、同行使罪）で、厚労省元雇用均等・児童家庭局長村木厚子被告（54）に対し無罪判決（9・11各紙朝刊）
→9・11T「村木元局長に無罪、厚労省文書偽造—検察の構図全否定、大阪

地裁判決、指示・共謀ない一検察、控訴断念を検討」「ずさん調書、検証を」
「家族のきずな斗う支え、村木さん無罪一『検察捜査丁寧に』口元こわば
らせ注文」「厚労相『それなりに処遇』一同僚ら『現場で活躍を』」「延内拍
車一検事、虚空見つめる」／M「『供述頼み』もろく、村木元局長無罪一客
観性の乏しさネック、検察のチェック機能働かず」

→各紙社説

A「村木氏無罪一特捜検察による冤罪だ」

M「元厚労局長無罪一検察捜査の徹底検証を」

Y「村木元局長無罪一検察はずさん捜査を検証せよ」

T「村木元局長逮捕一説明せよ検察の暴走」

9・10 「100歳以上の戸籍」一住所ないもの約23万4000人分以上（法務省が全国
集計）←9・6 法務省、通知一対象者が120歳以上の場合、住所記載のない
ことのみを理由に職権で戸籍抹消手続きを可とする簡略化（9・10A夕）

9・10 日本振興銀行、経営破綻一8・末で債務超過額は1804億円一ペイオフ（1000
万円プラス金利保障）の初発動（9・10各紙夕刊）

9・10 防衛白書 2010年版、閣議了解一中国軍への警戒と米海兵隊の意義・役割を
強調（9・10各紙夕刊）

→9・11H(主) 「10年版『防衛白書』一『軍事力至上主義』なぜ続ける」